

舌の痛み
について2

ゆかわ歯科クリニック
湯川健先生

Q 痛みの原因
となる症状とは？

A まず、問診と口腔内の診察で「舌に肉眼的な異常」がないかを診ます。異常がある場合は、侵害受容性の痛みに該当し、便宜上「刺激性」「非刺激性」「その他」に分けます。刺激性とは、尖った歯や壊れた入れ歯など機械的な刺激によって起こるものです。非刺激性は、全身疾患や飲み薬によるもの、その他は腫れものによって起こるものとなります。異常がない場合は、神経障害性、もしくは心因性の痛みの可能性が高いため、より詳細な診断のために近隣の医療機関を紹介することになります。

Q かかりつけの歯科医院で
できる治療とは？

A 「刺激性」または「非刺激性」のうち「カンジダ症」と診断されたものに限られます。虫歯や合っていない被せ、壊れた義歯などが原因で傷が出来る場合は、虫歯の治療や被せ・義歯の修理、作り替えをします。歯の食いしばりなどがある人の場合は「スプリント」という装置で舌の傷防止をします。カンジダ症では「細菌検査」が必要になるので、あらかじめ通っている歯科医院が対応可能かどうか確認する必要があります。感染している場合は、うがい薬とシロップの抗真菌剤や口腔ケアで治療することになります。

教えて
歯医者さん

歯にまつわる
いろんな情報を届けます

89.7 MHz

毎週月曜日の13時台FM東広島で放送中

8月10日13時台の出演は、
ゆかわ歯科クリニック・湯川健先生に聞いていきます。